



〈特集〉
第5回通常総代会

7
2019

 安心のネットワーク
NOSAI
愛媛県農業共済組合



第5回 通常総代会

全議案を可決承認

第5回通常総代会が去る5月31日、愛媛県農業共済組合本所で開催されました。

当日は、総代総数91名のうち、90名（うち書面による出席34名）の出席と関係機関より多数の来賓を迎えました。

赤松組合長のあいさつ、表彰に続き、来賓の方より祝辞をいただいた後、議長に向井宣廣総代（伊予市）を選出し、議事に入りました。

提出した平成30年度事業報告書をはじめ、令和元年度事業計画や収支予算書等全14議案は、慎重な審議を経て、すべて原案通り可決承認されました。

※総代会とは、組合員の代表である総代が、理事から提出された議案を審議する、組合運営の方針を決める最高議決機関です。

提出議案

第1号議案

事業規程改正承認の件

▼園芸施設共済における全棟加入要件の適用除外の見直し実施時期を早めるよう変更

第2号議案

平成30年度事業報告、財産目録、貸借対照表、損益計算書、キャッシュ・フロー計算書及び剰余金処分（不足金処理）案承認の件

▼（4ページに関連記事）

第3号議案

令和元年度事務費賦課額並びに徴収方法承認の件

▼事務費賦課額 7715万8千円
損害防止費賦課額 253万8千円

任意共済事業事務費 3億7282万7千円

共済掛金と同時に徴収する

第4号議案

令和元年度事業計画及び収支予算案承認の件

▼（4ページに関連記事）

第5号議案

役員、損害評価会委員、家畜診療所運営委員、農機具共済事故審査員、損害評価員、共済部長報酬並びに顧問料承認の件

▼合計6555万5千円以内

第6号議案

特別積立金取崩し承認の件
▼損害防止への充当のため600万円以内

第7号議案

余裕金預入先金融機関指定承認の件

▼愛媛県信用農業協同組合連合会、農林中央金庫など21金融機関

第8号議案

借入金最高限度額承認の件

▼最高借入金額10億円

第9号議案

危険段階別掛金率設定承認の件
▼ガイドラインに基づき果樹共済について設定

第10号議案

役員補欠選任の件

▼（3ページに関連記事）

第11号議案

損害評価会委員選任承認の件

▼委員選任により3名を選任

第12号議案

農業共済事業のニーズ調査承認の件

▼組合ホームページに詳細記載（9ページに関連記事）

第13号議案

建物総合共済の連合会等保有責任部分の一部を全国連合会の保険に付すこと及びこれに伴う基本契約書変更承認の件

▼確実な支払いと安定的な事業のため、全国連合会へ保険することにより基本契約書を変更

第14号議案

愛媛県農業共済組合における実施体制の改善計画承認の件
▼将来にわたって安定的に事業を実施し得るための組合改善計画

付帯決議

▼決議事項中で、軽微な修正の理事會一任

組合長あいさつ

今まで以上に、農家に寄り添う組合へ



愛媛県農業共済組合

組合長理事

赤松 泰伸

日頃から農業共済事業に格別のご支援、ご指導を賜っておりますことに對しまして、厚くお礼申し上げます。

さて、一昨年の法律改正により「農業災害補償法」は新たに収入保険制度が加わり「農業保険法」として変更され、農業共済組合は共済制度と収入保険という二つのセーフティネットを担うこととなりました。

本年一月から開始された収入保険制度では、全国的に見てもトップクラスの加入率を達成することができ

ました。

最近では、「過去に経験のないような」と表現される大きな災害が各地で発生しており、本県でも、昨年七月に発生した南予を中心とした豪雨災害により、尊い人命が多数奪われました。改めまして亡くなられた方のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災されました皆様に心からお見舞い申し上げます。

このような災害を乗り越え、農業者が安心して農業経営を営むためにも、農業保険事業の、この二つの制

度が車の両輪となり農業生産現場で無保険者を出さない「備えあれば憂いなし」の態勢を構築することが喫緊の課題であると考えます。

特に今年度は、園芸施設共済について集団加入における掛金や賦課金の割引制を導入するなど、今まで以上に農家に寄り添った取り組みを実施することとしておりますので、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

さて、平成三十年度の事業実績を振り返りますと、全事業合計で、総額九千七百七十八億円の共済金額を達成いたしました。

全国的に実績が大きく減少している中で、本県におきましては、ほぼ前年並みの補償額を確保できましたことは、皆様のご協力の賜物であり、深く感謝を申し上げます。

一方、被害につきましては七月の西日本豪雨や夏季の異常高温、九月の台風、十二月の高温多雨、年明け二月の低温などの被害もありましたが、豪雨以外では特に大きな被害もなく、被害額も豪雨災害を除けば平

年並みでございました。

しかしながら、キウイフルーツにつきましては五年前に初めて発生したかような病が蔓延をしております。樹体共済では、約二億円の共済金をお支払いしております。

全体では前年度より五億七千万円ほど増加し、総額一九億七千九百万円を被災農家の皆様にお支払いいたしました。

被災されました皆様には改めてお見舞いを申し上げますとともに、再興に向けて、少なからず役立てられたのではないかと考えております。

農業保険法の施行に合わせて、私もNOSAI組合の果たすべき役割は益々大きくなっていると感じております。

今まで以上に知識習得、研鑽を積み重ね、役職員が丸となって農業者の総合補償に取り組んで参る所存でございますので、収入保険制度並びに農業共済制度が十分に機能を發揮できますよう、事業推進に一層のご協力を賜りますよう、お願いいたします。

新役員紹介



理事
木村 貞喜
(西条市/新任)

5月31日の通常総代会で理事の補欠選任について承認され、木村貞喜理事(西条市)が就任しました。任期は、前理事の残任期間の令和3年5月31日までです。

平成30年度事業実績と令和元年度事業計画

共 済 事 業 名		項 目	平成30年度実績	令和元年度計画
水 稻 共 済		引 受 面 積	1,203,600 アール	1,088,905 アール
		共 済 金 額	71 億 5,808 万円	65 億 7,507 万円
		支 払 共 済 金	6,442 万円	—
麦 共 済		引 受 面 積	160,231 アール	163,051 アール
		共 済 金 額	5 億 9,717 万円	6 億 1,648 万円
		支 払 共 済 金	2,813 万円	—
家 畜 共 済 (旧制度)		引 受 頭 数	75,578 頭	平成31年1月より 新制度へ移行
		共 済 金 額	33 億 30 万円	
		支 払 共 済 金	2 億 8,564 万円	
家 畜 共 済 (死亡廃用)		引 受 頭 数	15,652 頭	114,335 頭
		共 済 金 額	4 億 1,464 万円	58 億 885 万円
		支 払 共 済 金	290 万円	—
家 畜 共 済 (疾病傷害)		引 受 頭 数	237 頭	16,536 頭
		共 済 金 額	307 万円	12 億 6,853 万円
		支 払 共 済 金	0 万円	—
果 樹 共 済		引 受 面 積	272,075 アール	272,867 アール
		共 済 金 額	57 億 3,494 万円	57 億 7,503 万円
		支 払 共 済 金	7 億 7,436 万円	—
畑 作 物 共 済 (箱数は蚕繭)		引 受 面 積	33,315 アール	20,373 アール
		引 受 箱 数	37.22 箱	45.24 箱
		共 済 金 額	1 億 915 万円	5,955 万円
		支 払 共 済 金	690 万円	—
園 芸 施 設 共 済		引 受 棟 数	4,383 棟	4,778 棟
		共 済 金 額	34 億 1,798 万円	32 億 4,137 万円
		支 払 共 済 金	5,865 万円	—
建 物 共 済		引 受 棟 数	75,532 棟	75,821 棟
		共 済 金 額	9,356 億 465 万円	9,389 億 1,308 万円
		支 払 共 済 金	5 億 3,532 万円	—
農 機 具 共 済		引 受 台 数	15,058 台	16,068 台
		共 済 金 額	215 億 2,181 万円	226 億 9,316 万円
		支 払 共 済 金	2 億 2,287 万円	—
合 計		共 済 金 額	9,778 億 6,179 万円	9,849 億 5,112 万円
		支 払 共 済 金	19 億 7,919 万円	—
収 入 保 険		戸 数	1,405 戸	2,000 戸

平成30年度 農業共済事業功績者等表彰

事業推進に 尽力

議事に先立ち、平成30年度の事業推進で功績のあった共済部長及び基礎組織などに、感謝状が贈られました。受賞者は次のとおりです。
(順不同・敬称略)

全国農業共済協会会長表彰

【事業推進功績者表彰】

◎建物共済の部

縄田 教靖(今治市)
村上 恵子(今治市)
白石 司(今治市)
山本 和夫(松山市)
北村 健市(松山市)



北村健市 総代

前田 長孝(松山市)
白形 敏明(砥部町)
武井 浩二(松前町)
武田 功一(鬼北町)
家田 政男(宇和島市)

◎農機具共済の部

篠原 義治(西条市)
宮崎 晃一(四国中央市)
渡部 幸夫(西条市)

伊藤 博明(今治市)
山本 昌二(松山市)
菅 勝富(久万高原町)
矢野 一友(大洲市)
岡本 栄二(松野町)
孝野 覚也(愛南町)
柏山 福光(愛南町)

【優秀基礎組織表彰】

愛媛県農業共済組合長表彰

◎基礎組織員の部
岡 博紀(新居浜市)
押条 忠憲(四国中央市)
井上 一夫(西条市)



井上一夫 総代

渡部 武(今治市)
木本 勇次(今治市)
藤原 正孝(今治市)
久米 隆(松山市)
河本 啓一(松山市)
兵頭 優道(内子町)
武智 重一(砥部町)
大塚 邦明(伊予市)
西内 清信(大洲市)
大川 利光(伊方町)
久重 儀之(西予市)
梶原 功一(西予市)
清家 一男(西予市)
稲葉 一憲(宇和島市)
今西 源市(宇和島市)

地区担当者紹介

あなたの地区へお伺いします

今年度の地区担当者を紹介いたします。1年間、よろしくお伺いします。
★マークのついた職員は、新規採用職員です。

西条 支所

支所長
菅 美智晃

第1グループ
(新居浜・西条)
秋山 勇人
伊東 恵一
河端 一男
真鍋 智親
松本 俊裕
三崎 孝太
北須賀那由多
★小野 叶斗
宇摩出張所
第2グループ
(宇摩)
菅 敏郎
藤原 秀生
鈴木 勝士
高石 康太
中路 駿平

今治 支所

支所長
里本 浩

村上 嘉彦
坂下 秀孝
高橋 照香
(臨時)

第1グループ
(今治北部)
篠浦 伸二
今井 良隆
西坂 寛之
麻生 和志
山内 将太
第2グループ
(今治南部)
高田 高
鳥生 泰三
重松 直樹
加藤 智昌

松山 支所

支所長
松岡 良幸

濱田 繁樹
第3グループ
(今治島嶼部)
八木 典和
森本 優
金子 博昭
矢野 正憲
松本 幸子
(臨時)

周桑出張所
第4グループ
(周桑)
鴨川 寛一
一色 栄治
武田 義隆
村上 浩三
越智 光法
武田 顕祐
高橋 央
★渡部 貴大
第2グループ
(松山南部・北条)
樋口 克己
白石 敏秀
白石 恭三
大原 洋一

武井 友和
山田 佳弘
苫谷 美香
(臨時)

第3グループ
(東温・中島)
越智 之雄
梶野 信也
池田美恵子
松岡 浩二
高須賀 誠
坂本 崇
鈴木 駿也
上浮穴
出張所
第4グループ
(上浮穴)
団上 良敬
丸山 庄三
矢野 真之
菅原 峯子
★成松 直幸

伊予 支所

支所長
土居 勅夫

第1グループ
(伊予・長浜)
東谷 孝光
向井 俊治
井阪 照久
山本 純
西田 剛
木下 準
藤井 亮

第2グループ
(松前・砥部・広田)
栗田 昌保
西岡 裕次
田口 勝久
渡部 憲一
石田 純平
越智 薫
徳本 直美
(臨時)
喜多出張所
第3グループ
(大洲・内子・肱川・河辺)
和氣 繁輝

西予 支所

支所長
山内 祐二

岩田 一徳
芝 達也
佐川 卓也
宮内 敦司
富永 栄作
勝間 淳
山本 真平
★三原 健吾
富永 瞳
(臨時)

第1グループ
(宇和)
浜田 雅文
土居 保彦
関谷 英人
炭倉 正明
伊勢麻奈美
兵頭 大輝
仲本 優子
(臨時)
第2グループ
(野村・城川)
酒井 栄治
梶原 行雄
船戸 博之

宇和島 支所

支所長
保田 和文

第1グループ
(宇和島・津島)

家畜診療所

東予

家畜診療所

井原 晴喜

三宅 肇

渡部 雅子

豊田 洋治

山下 智子

松山駐在所

杉山美恵子

増田純一郎

佐々木金裕

金子 美穂

南予

家畜診療所

上甲 正志

有馬 春樹

綱崎 誠

佐々木重由奈

土居 蘭

那須 由美

大洲駐在所

村上 慶政

園部 隆久

日野 誠司

河野 美和



温暖な愛南町で
育った媛っこ地鶏は、
絶品ですよ。

愛情込めた媛っこ地鶏を

より多くの方へ

愛南町

よしだ ひろふみ
吉田 裕史さん(31歳)

愛南町で養鶏を営む吉田さん

は、9年前に知人の誘いで媛っこ地鶏150羽の飼育を始めた。

「すべてが手さぐりで始めましたが、様々な人に支えられ順調に続けています」と吉田さん。

徐々に規模を拡大していき、昨年、株式会社ローカルスタンダードとして法人化。現在、5人の従業員で約1700羽を飼育している。

媛っこ地鶏は、脂ののりがよく、ぷりぷりした適度な噛みごたえとコクが特徴。餌に地元の米やおからなどを使って飼育し、成長に応じ順次出荷している。

「養鶏を始めた当初は販売先が確保できず、卵や精肉を廃棄処分したこともあり、本当に辛かった」と吉田さん。



▲出荷前の媛っこ地鶏を抱く
吉田さん

た」と吉田さん。今ではフェイスブックやツイッターで積極的に情報を発信し、解体の出張講座や実演販売等で、販路拡大に努めている。

「属人的にならないよう従業員みんなと話し合いながら、取り組んでいます。今後は鶏舎を増やし、処理場を建設して事業を拡大していきたい」と媛っこ地鶏を知ってもらいたい」と夢を語る。



まだまだ経験は浅いですが、安心して食べてもらえる作物を作っていきます。



魅力ある農業を目指したい

四国中央市

寺尾 光正さん(31歳)

就農して5年目になる寺尾さん

は、年間約10種類の野菜を栽培する若手の農業者。「当初は農業をするつもりはなく中小企業に勤めていましたが、勤務先の環境の変化などもあって退職し、農業を始める決意をした」と話す寺尾さん。

農業についての基本知識がなく、父親や地域の農業関係の方に学び、覚えた。現在は、小松菜、人参、里芋などの野菜2種類の栽培を行っている。収穫した野菜は市内の産直市などに出荷している。

里芋は寺尾さんが就農してから栽培を始めた。「同じほ場に里芋を続けて作ると、連作障害や病気の心配もある。対策を考えるのに苦労する」と話す。町内には若手農業者10名程度で構成する4日部会があり、年数回集まって勉強会

をしている。

「自分が育てた作物を誰かに食べていただく。農業とは食を守る大切な仕事です。その分、作物を作るには苦労もあるが自分が思うようにできた時には嬉しい。これからもやりがいを感じる魅力ある農業を目指したい」と熱意を見せる。



▲小松菜の出荷作業をする寺尾さん

わが町の共済部長

NOSAIえひめの県内6支所(西条・今治・松山・伊予・西予・宇和島)から共済部長をご紹介します。



松山支所 | 萩山 民之さん(65)

農 業は簡単なものではない。温暖化や異常災害が多発する中、栽培指針、防除指針のとおり管理しなければ良いものがない。まずは地球温暖化と環境問題の現況を理解することが大切ではないかと思う。これからも異常気象に耐え、味の良いミカンを作って行きたい。

担当地区 ▶ 松山市難波
経営規模 ▶ 水稻16.5㌥・かんきつ1.2㌥
担当戸数 ▶ 50戸 共済部長歴 ▶ 8年

40 年経営した養豚からアスパラ栽培に切り替えて6年。夏場は朝5時から収穫を始め、晩酌でビールを楽しむ。冬場はブロッコリーを作り、年間通じて農作業をしている。健康と生活のため、やれる間は精いっぱい、農業を頑張っていきたい。

担当地区 ▶ 西条市丹原町長野
経営規模 ▶ 野菜70㌥・水稻20㌥
担当戸数 ▶ 18戸 共済部長歴 ▶ 29年



今治支所 | 徳永 義明さん(71)



伊予支所 | 前野 眞男さん(70)

兼 業をしていたが、定年後に専業農家になった。日々農作物の成長度合いを見ていると喜びを感じる。特に「甘平」は管理が難しい分、やりがいがある。40年以上続けているゴルフと農作業で元気を養いながら、今の経営規模を守っていきたい。

担当地区 ▶ 伊予市双海町高岸
経営規模 ▶ 果樹40㌥・水稻25㌥・原木椎茸20㌥
担当戸数 ▶ 27戸 共済部長歴 ▶ 4年



西条支所 | 横川 洋二郎さん(77)

農 業をすることに疑問を持ったことはないし、新鮮な作物を毎日食べられることに幸せを感じる。子供の頃、おじがチャボを飼育していた影響で、鶏を80羽ぐらい飼育している。光沢のある緑の羽やゼブラ柄の鶏を見ると、この種を絶やさないようにしようと思う。

担当地区 ▶ 新居浜市角野
経営規模 ▶ 水稻12㌥
担当戸数 ▶ 20戸 共済部長歴 ▶ 3年

昨 年の豪雨で被災した水路の復旧が遅れたので、今年の水稲は普通期栽培に変更した。災害が多発する近年、農業共済の役割に期待したい。流木磨きや石収集、山野草採取が趣味。作品は牛など様々な形に見える。興味のある方にぜひ見に来てほしい。

担当地区 ▶ 鬼北町小倉下住
経営規模 ▶ 水稻23㌥・野菜3㌥
担当戸数 ▶ 7戸 共済部長歴 ▶ 4年



宇和島支所 | 芝 貞弘さん(76)



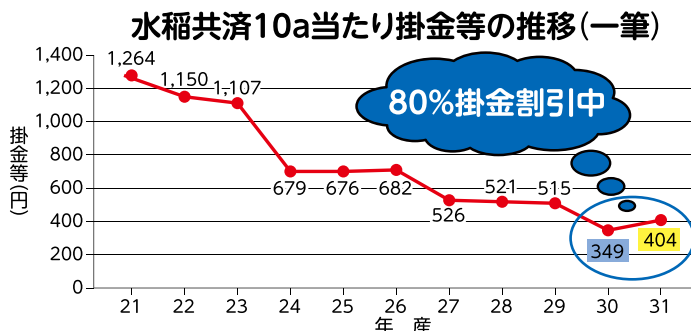
西予支所 | 矢野 健一さん(73)

父 から引き継ぎ、兼業農家として始めた。ベテラン農家の方から情報を得ながら、試行錯誤してきた。苦労もあるが、大切なこの地域を守るために農業を続けている。農作業が一段落した後の友人との山登りが楽しみで、体力の維持、向上を図っている。

担当地区 ▶ 西予市城川町川津南
経営規模 ▶ 水稻35㌥・ゆず10㌥・栗30㌥
担当戸数 ▶ 14戸 共済部長歴 ▶ 9年

掛金の納入期限は、 7月31日です。

お住まいの地域により
口座振替日は異なりますが、
掛金納入にご協力をお願いいたします。



果樹共済にご加入の皆様へ

今年の果実からは「**生食用**」と「**加工用**」に分けて、
見込収穫量の申告をお願いします。

加工用果実とは、生食販売用としての出荷規格には該当せず、生食用で出荷できませんが、「加工用として品位のある果実」になります。加工用果実の基準は、樹種によって違います。申告の時期になりましたら、申告野帳と一緒に、目安となる基準をお示ししますので、「生食用」と「加工用」に分けて、ご記入くださいますようお願いいたします。

今までは、「生食用と加工用」を分けずに申告



これからは、「生食用」と「加工用」を分けて申告



※加工用には、自然災害、病害などの被害で加工用果実となった量を記入してください。
管理不良により加工用となった果実は、生食用果実に含めて記入してください。

今までは

「生食用」と「加工用」を分けずに申告

申告野帳
1,000kg(生食用+加工用)

これからは!!

「生食用」と「加工用」に分けて申告!

申告野帳

①生食用 **900**kg
②加工用 **100**kg※

今年から収入保険に加入しているが、
関係あるの??
果樹共済に加入しているが、
全員が対象なの??

収入保険に加入されている方は、上記の対象ではありません。

果樹共済加入者のうち、**半相殺方式で加入している方が対象**となり、対象となる方には、申告の時期になりましたら、申告野帳と一緒に、生食と加工の目安となる基準をお示しいたします。

農業共済事業未実施品目の
意向調査を行っています!!

愛媛県内で実施している農業共済事業の品目以外の未実施品目について、組合員の皆様のご意見をお聞かせください。
詳しくは当組合ホームページをご覧ください。

愛媛県農業共済組合

検索

【収入保険】加入者の声



果樹経営者

豊作でも収入が下がる、豊作貧乏の年があった。果樹共済では収量の減少しかみられず、足切りは2割。収入保険は価格の低下もみてくれて、足切りも1割と小さい。また、掛金も安かったの、収入保険に切り替える。



野菜経営者

露地野菜は特に天候の影響を受けやすい。価格低下の心配に加えて、近年は、台風や高温障害、豪雨などの異常気象の天候が多く、収入保険に加入して自然災害や価格低下に備えたい。

収入保険の概要

加入できる方 青色申告を行っている農業者(個人・法人)

対 象 収 入

農業者が自ら生産した農産物の販売収入全体
※一部除くものもあります。

補てんの仕組み

○保険期間の収入が基準収入の9割を下回った場合に、下回った額の9割(支払率)を上限として補てんします。

※5年以上の青色申告実績がある場合です。

○農業者は、保険料・積立金を支払って加入します。(任意加入)

※保険料は掛捨てになります。保険料率は、1.08%(50%の国庫補助後)で、保険金の受取が少ない方は、保険料率が下がっていきます。

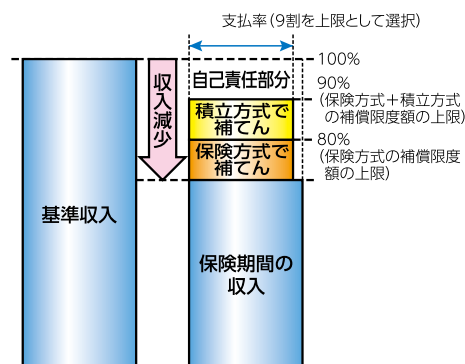
※積立金は自分のお金であり、補てんに使われない限り、翌年に持ち越されます。75%の国庫補助があります。

★例えば、基準収入が1,000万円で最大補償の場合、掛捨ての保険料は7.8万円、掛捨てでない積立金は22.5万円、事務費は2.2万円となります。

収入保険と、農業共済、ナラシ対策、野菜価格安定制度などの類似制度については、**どちらかを選択して加入**します。

＜収入保険の補てん方式＞

(注)5年以上の青色申告実績がある者の場合



過去5年間の平均収入(5中5)を基本規模拡大など、保険期間の営農計画も考慮して設定

職員を募集します

職 種	一 般 職 / 獣 医 職	
採用予定人数	一般職：8名程度／獣医職：若干名	
採用予定月日	令和2年4月1日	
職 務 内 容	一般職：農業保険事業に関する事項／獣医職：家畜診療業務等	
勤 務 地	愛媛県内の農業共済組合 本所、支所、出張所、家畜診療所	
応 募 資 格	①高等学校卒業以上の学歴を有する者 ②昭和59年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた者 ③自動車普通免許を有する者(令和2年3月31日までに取得見込みの者を含む) ※獣医職は、獣医師免許取得者又は令和2年3月31日までに獣医師国家資格を取得見込みの者で③を満たす者	
応 募 方 法	応募期間内に提出書類を下記住所に郵送してください。 〒790-0002 愛媛県松山市二番町4丁目4番地2 愛媛県農業共済組合 総務部 総務課 ☎089-941-8135	
提 出 書 類	①履歴書 ②成績証明書 ③健康診断書	履歴書は、組合のホームページからダウンロードし、両面印刷してください。 (3カ月以内の写真を添付) http://www.e-nosai.or.jp 印刷できない場合は、総務課までご連絡ください。
応 募 期 間	令和元年8月1日(休)から令和元年8月31日(土)まで(当日消印有効)	
選 考 方 法	①採 用 試 験 ●筆記試験(事務能力・基礎能力) 日時…令和元年10月6日(日) 予定) 筆記試験の案内は書類選考合格者宛に通知します。 ●2次試験(面接試験) 日時…令和元年10月26日(土) 予定) 面接試験の案内は筆記試験合格者宛に通知します。 ②合否の通知 令和元年11月中旬に面接試験受験者に通知します。	

雇用条件等、詳しい内容は、ホームページ(<http://www.e-nosai.or.jp>)でご確認ください。

読者の声

読者の皆さまからクイズの応募に合わせ
て16号のご意見をいただきました。

●楽しみに愛読しています。各支
所単位の組合員の方の中で頑張っ
ているあるいはユニークな農業経
営をしている方の紹介をしてほし
いです！ また職員の紹介もして
ほしいです。
(西予市 男性 68歳)

●「ひめのわ」が来るとすぐその
場で隅から隅まで読んでしまいま
す。読みやすくて楽しいです。
(伊予市 女性 69歳)

●「平成を語ろう」皆様それぞれ
頑張ってるんだと感心しました。
(今治市 男性 70歳)



松山市
かどやま
門山
知広くん(6)



休みの日には酪農を営むおじ
いちゃんと、海釣りに行き、大魚
を狙っている知くん。
牛の世話を手伝ってくれたり、
機械に乗ってみたり、毎日あた
らしいことに挑戦しているね。
これからも大好きな動物や自然
とふれあつて、牛の目のような優
しい子になってね。(父・母より)



私も頑張る！
(久万高原町 女性 71歳)

今治市
よしだ
吉田
怜未さん(23)



休日には家でゆっくり音楽鑑賞
をしています。幼少期からダン
スを習っていたので、音楽を聴
くのが好きです。
令和の目標は東京で新生活を
始めることです。漠然とした目
標ですが、今は実現に向けて頑
張って貯金しています。いつか
は結婚できたらいいな。

ひめのわ クイズ

●ひめのわ17号を読んでクイズを解いてください。

●ハガキに必要事項をご記入の上、ご応募ください。

正解者の中
から抽選で

問1 第5回通常総代会で承認された議案数は？
ア：13 イ：14 ウ：15

問2 愛農人の寺尾さんが手に持っている野菜は？
ア：小松菜 イ：人參 ウ：里芋

問3 イヨメシで紹介した料理はなにが使われている？
ア：豚肉 イ：猪肉 ウ：羊肉

3名様にイヨメシ掲載の『ほわいとファーム』の
お食事券(1,000円分)をプレゼントします！

●クイズの答え	62	7990-0002	松山市一番町
●郵便番号・ご住所			4丁目4番2
●お名前(フリガナ)		NOSA	えひめ
●年齢			クイズ係
●電話番号			
●広報紙「ひめのわ」へのご意見・ご感想をお書きください。			

応募締め切り▶
令和元年8月31日(土)
(当日消印有効)

※いただいたご意見・ご感想を「読者の声」にて匿名でご紹介させていただきます。場合によっては、ご応募によって得られた個人情報、プレゼントの発送及び広報紙作成の参考意見とする以外の目的では使用いたしません。

備えの種をまこう。

本 所 ☎089-941-8135
〒790-0002 松山市二番町4丁目4番地2

西条支所 ☎0897-55-2955
〒793-0006 西条市下島山甲1324番地2

宇摩出張所 ☎0896-75-1231
〒799-0702 四国中央市土居町小林964番地1

今治支所 ☎0898-31-2800
〒794-0026 今治市別宮町9丁目1番53号

周桑出張所 ☎0898-64-2055
〒799-1341 西条市壬生川111番地1

松山支所 ☎089-941-4623
〒790-0966 松山市立花1丁目8番42号

上浮穴出張所 ☎0892-21-0442
〒791-1206 上浮穴郡久万高原町上野尻甲44番地1

伊予支所 ☎089-982-0534
〒799-3113 伊予市米湊825番地9

喜多出張所 ☎0893-23-3222
〒795-0013 大洲市西大洲甲2419番地4

西予支所 ☎0894-62-2123
〒797-0017 西予市宇和町ひまわり1番地4

八幡浜出張所 ☎0894-22-1449
〒796-8004 八幡浜市産業通16番42号

宇和島支所 ☎0895-22-3536
〒798-0017 宇和島市和豊東町3丁目1番21号

南宇和出張所 ☎0895-72-0201
〒798-4131 南宇和郡愛南町城辺甲283番地第1



ほわいとファームの 自家製チーズと山鯨(猪)の ミルフィーユ仕立てカツ(850^{税込}円)

スライスした猪肉に自家製モッツアレラチーズをはさんだ、ほどよい弾力のカツ。相性抜群の自家製トマトソースとからめて楽しむ。猪肉の臭みはなく、カリッとした食感に猪肉とチーズが口の中でとろける上品な仕上がり。



Spot Data

⑥西予市野村町野村16-383-1
☎0894 (72) 3351 ⑥水曜・木曜
営10:00~18:00(ラストオーダー17:00)
ホームページ <https://www.whitefarm.jp>

Spot No. 13 ほわいとファーム

野村ダム近郊の豊かな自然に囲まれたほわいとファーム。美しい景色を見ながら、ぜひいたくなくひとときを過ごせる。昨年の日本猪祭りで準グランプリを受賞した地元産の猪肉やソーセージ、自家製カマンベール・モッツアレラチーズ等の乳製品販売も行う。

自家製ケーキなど食後のデザートもおすすめです。(岡田料理長)



● 表紙モデル ●

豊かに実った梅園で、「これ、パパのお仕事の機械よ」と誇らしげな実祐ちゃん(2)と、ニコニコとゴキゲンな芽衣ちゃん(10か月)。梅は主に母の祐衣さんの担当で「大きくなったら一緒に農業をできたらいいな」と夢を語る。

砥部町七折地区で梅60㍎、たまねぎ2畝、水稲1・5畝、すもも40㍎、キウイフルーツ40㍎、柑橘類1畝を栽培する大内さん家族。多品種を家族で分担して栽培することで、災害などのリスク分散に努めている。



写真左から、大内翔太さん、芽衣ちゃん、良雄さん、実祐ちゃん、祐衣さん(砥部町千足)